

中国食品ビジネス先進事例視察in上海



ビザ免除が再開した中国・上海で最新の食品ビジネスを紹介します。是非、お気軽にご参加ください！



対象

- ①県産食品の輸出、中国大陸での食品ビジネスを検討される県内事業者(7名程度)
- ②県内事業者の支援に携わる市町・団体・金融機関(3名程度)

スケジュール

日程	行程	宿泊
3/2 (日)	13:40 富士山静岡空港発 (MU2019) 16:15 上海浦東空港着 19:00 ホテル着、食事・商業施設視察	上海市内
3/3 (月)	上海市内：“中国食品企業の最新ビジネス動向”視察 ・アリババによるオンライン・オフライン融合型店舗 ・店内はバリスタのみ、会計スタッフ不在のカフェほか	上海市内
3/4 (火)	上海市内：“日本食市場の成熟度と輸出可能性”視察 ・品揃えの選択と集中を進める日系スーパー ・秘密はコスパ？接客？連日満席の日式居酒屋 ほか	上海市内
3/5 (水)	06:00 ホテル発 09:05 上海浦東空港発 (MU2020) 12:40 富士山静岡空港着	

申込締切

2025年2月21日(金)までに静岡県上海事務所あて申込書を提出

※詳しくは県上海事務所HPをご覧ください。<https://www.shizuokash.com/>

※定員に達した時点で受付を終了させていただきますので、予めご了承ください。



費用のご負担

参加者負担	主催者負担
<ul style="list-style-type: none">・日本国内の交通費・宿泊費・海外旅行保険・通信費（Wi-Fiレンタル等）・上海現地の食事代（自由食）	<ul style="list-style-type: none">・往復航空券（静岡-上海）・上海宿泊費（3泊）・上海市内の交通費（貸切バス等）・事業視察に関する試食・試飲

参加要件:参加者は帰国後10日以内に所定のレポートを提出してください。

本レポートは会社名等の情報は伏せた上で、静岡県上海事務所HPで公開します。

同行者サポート者の紹介:静岡県「通商エキスパート」

日工株式会社 取締役営業企画部長 青木 雅一氏

静岡市葵区にて、日本製品の中国大陸・香港等への輸出販売をお手伝いしています。静岡県内企業の製品では、日本酒・乾麺・鶏卵・茶関連製品等の輸出実績があります。県上海事務所と連携し、中国での販売に必要な輸出品目登録、通関手続き、パッケージデザイン及び表記などの諸手続きをワンストップでお手伝いすることが可能です。

視察後のサポート体制

- ・各社商品の中国への輸出可否の確認
- ・中国向け輸出品目登録支援
- ・現地販売ルート、ブランディング提案
- ・輸出通関手続き支援
- ・輸出向けパッケージデザイン等の制作支援 ほか



上海訪問者の声

- ・外食デリバリーが非常に普及しており、大半の店が対応しており驚いた。
- ・訪問中に現金を一度も見かけなかった。レジが無い店も多く
- ・日本食品を購入する客層を具体的にイメージできるようになり、大変有意義でした。
- ・競合製品の中国現地での販売価格が安く、採算ベースに乗らないと理解できました。残念でしたが目標を他国に切り替えるよい機会となりました。

(企画・運営)静岡県上海事務所 担当:石川

上海市延安西路2201号国際貿易中心2611室

電話 +86-21-6275-0909

メール ilfjs@shizuokash.com